

安全データシート(SDS)

1. 化学品及び会社情報

化学物質等の名称 MAP(第一リン酸アンモニウム)

製造者	Wengfu Intertrade Limited(瓮福国际贸易股份有限公司)
住所	17 Floor, Wengfu International Plaza, No.,57 Shinan Road, Guiyang 550005, Guizhou Province, P. R. China
電話番号	+86-851-85513300 +86-851-88653999
緊急時の電話番号	+86-851-85513300 +86-851-88653999
供給者	会社名 全農グリーンリソース株式会社
	担当部署 肥料事業部 原料部
	住所 〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-2-6 住友不動産麹町ファーストビル 8 階
	電話番号 03-5209-1215
	FAX 番号 03-3255-1123
	メールアドレス sales_materials.dept@zgr.jp
	緊急時の電話番号 03-5209-1215
	会社名 全農グリーンリソース株式会社

推奨用途及び使用上の制限 肥料用及び肥料原料用。肥料用途以外には使用しないで下さい。

2. 危険有害性の要約

GHS分類	
物理化学的危険性	データなし
健康に対する有害性	
眼刺激性	直接眼に入ると、刺すような痛み、涙目、充血を引き起こす可能性がある。
皮膚刺激性	直接皮膚に触れると、皮膚の赤み、焼ける感覚を含む弱い刺激を引き起こす可能性がある。 皮膚からの吸収によって悪影響が出たとの報告はない。
呼吸器感作性	情報なし。他のばく露経路で調べた際には、吸入による危険度は低かった。
摂取(飲み込んだ場合):	摂取による中毒の程度は低い。
発がん性	分類できない。
特定標的臓器毒性	分類できない。
症状の後期変化	分類できない。

3. 組成及び成分情報

名称	CAS No.	含有率
りん酸一アンモニウム	7722-76-1	99.7～99.8%
鉱油	72623-86-0	1回目：0.24～0.27%、2回目：0.03%

4. 応急措置

目に入った場合	もし痛みや赤みがひどくなる場合には、ばく露から離し、空気の新鮮な場所に移す。清浄な水で15分以上洗う。なお症状が続く場合には、医師の診断、手当てを受ける。
皮膚に付着した場合	汚染された靴と服を脱いで、患部を徹底的に刺激の少ない石鹸で洗浄する。もしジリジリとした痛み、発赤が続く場合には医者への診断、手当てを受ける。
吸入した場合	呼吸が困難な場合には、ばく露から離し、空気の新鮮な場所に移す。医師の診断、手当てを受ける。
飲み込んだ場合	意識が有る場合には、多量の水を与える。医師の診断を求める。

5. 火災時の措置

燃焼特性	引火点：適用なし 燃焼クラス：適用なし 発火点：適用なし
消火剤	周辺火災に応じた消火剤を使い、過度の放水を避けて水の流出を最小限に抑える。
消火についての指示	火災が初期消火の段階を超えた場合、危険の場所にいる応答者はバンカーギア（消防服）を着て対応する。潜在的危険性が知られない場合には、立ち入り禁止区間或いは限られた区間では、自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

6. 漏出時の措置

少量のこぼれ：注意深く乾燥した容器に集め、取り除く。

大量のこぼれ：上記と同様に対応する。さらに、地方自治体に連絡し、適正な処理の技術と手続きについて確認する。

個人防護：粉塵の吸入を避けるため、防塵の防護服を装着する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	確立されたばく露限界を超える場合には、適切な呼吸防護器具を使うこと。取扱いの後は、徹底的に手を洗うこと。汚染された服と靴を洗う。衛生習慣を実践すること。
保管	製品品質を守るため、冷涼で乾燥した通気性の良い場所に保管する。容器は密閉。容器は認められた容器のみを使う。できれば、屋内に日よけをして保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

- ・管理濃度：未設定
- ・許容濃度：未設定
- ・換気システム：一般に、希釈のための換気は、この製品による健康危険を抑制するのに適切である。しかしながら、条件使用により作業者が不快になった場合には、局所的な排出システムが必要となる。

換気システム：

一般に、濃度を薄める換気が十分に行われることが、この物質の健康被害から守る。

しかしながら、使用の条件により、作業人員が不快になる場合、該当作業場所の排出システムが考慮されるべきである。

・個人用防護マスク（NIOSH国立労働安全衛生研究所承認）：

粉塵ともやにさらされる所での使用の条件は、技術的抑制は現実的ではなく、特別なマスク（NIOSHタイプ95かそれよりも良いフィルター）の装着である。もし油の粒（潤滑油、切削油、グリセリン他）が顕れる場合には、NIOSHのタイプRかPのフィルターを使う。被ばくの程度が分からない緊急か即の場合には、顔面全覆の圧力のある、空気供給のマスクを使う。警告：空気清浄のマスクは酸欠環境下では、作業者を守ることができない。

・皮膚の防護 皮膚への接触を避けるために、長靴、手袋、白衣、エプロン、つなぎ作業着など影響されない防護にふさわしいものとして着用する。

・目の防護 粉塵が立ったりはねたりするところでは、化学的に安全なゴーグルを装着し、顔面全体を覆うようにする。目の洗浄用の水道、速乾の設備を作業領域に配備する。

9. 物理的及び化学的性質

特段断りのない限り、このセクションでは20℃1気圧である。

形状	固体
外観	濃い褐色、灰色、又は白色の粒または粉
におい	僅かなアンモニア臭
引火点	情報なし
燃焼性/爆発限界(%)	情報なし
自動発火温度	情報なし
純品の分子量	115.03
蒸気密度(空気=1)	情報なし
沸点	情報なし
凝固点/融点	情報なし
水溶性	大変溶解易い(80%@20℃)
かさ比重	960～1,040kg/m ³

10. 安定性及び反応性

化学的安定性	通常の保管と取扱い条件下では安定
避けるべき条件及び物質	極端な温度
付加重合性	起こり得ない

11. 有害性情報

データ不足のため分類できない。

12. 環境影響情報

- ・水生環境急性有害性: 情報なし
- ・水生環境慢性有害性: 情報なし
- ・オゾン層への有害性: 当該物質はモントリオール議定書の附属書に列記されていない。

13. 廃棄上の注意

・残余廃棄物: 廃棄の際は、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

汚染容器および包装: 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報	非危険物
航空規制情報	非危険物
国連分類	非危険物
国連番号	非危険物

国内規制

陸上規制情報	該当しない
海上規制情報	非危険物
航空規制情報	非危険物

特別な安全対策 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐植、水濡れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にすること。

15. 適用法令

肥料法: 輸入登録肥料

労働安全衛生法: 名称等を通知すべき対象物質

16. その他の情報

SDS中の注意事項は通常の手扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は、用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用してください。また、本会はSDS記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保証するものではありません。